

平成25年度  
決算認定

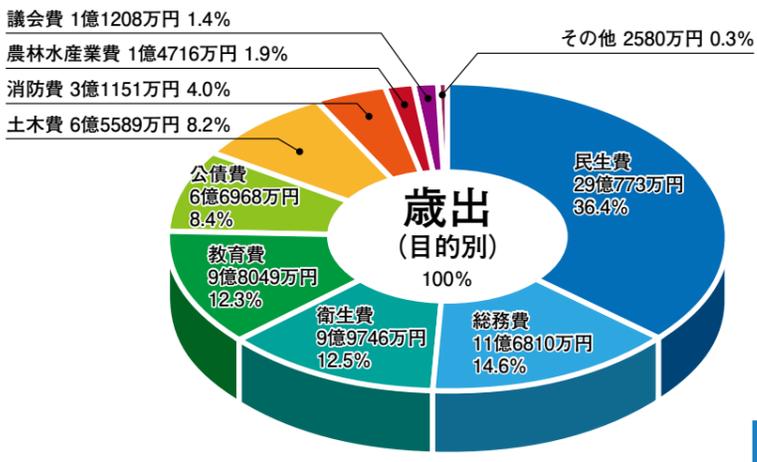
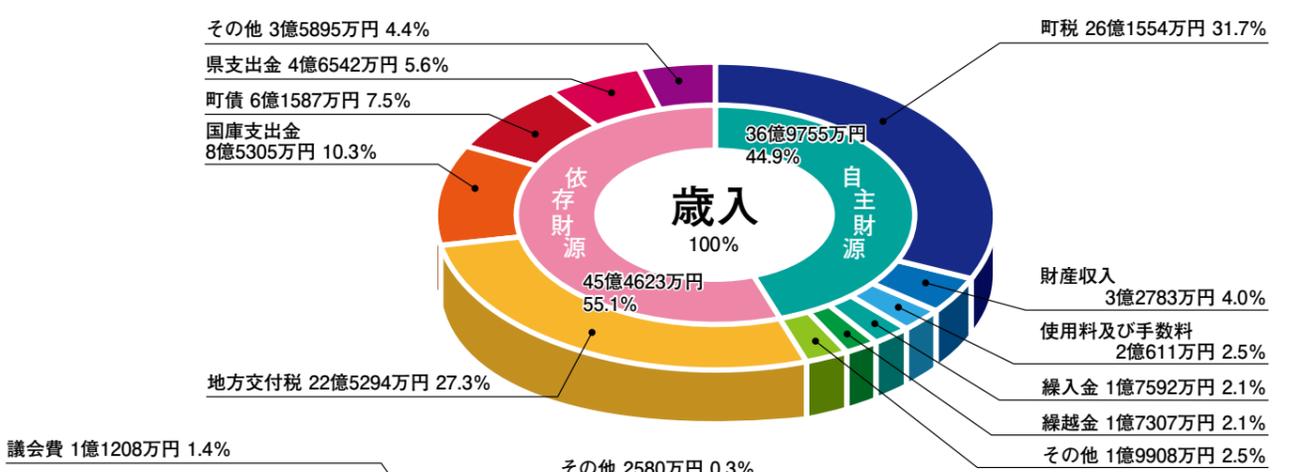
# 決算額が過去最高に

平成26年第3回定例会は、9月5日から18日までの14日間でわれ、提案された議案11件および諮問1件は、原案のとおり可決・承認されました。



開会を宣言する三角議長

## 歳入 一般会計歳入総額82億4378万円



## 歳出 一般会計歳出総額79億7950万円

### 各会計の決算状況および議決結果

会計名	歳入 (収入)	歳出 (支出)	差引額	議決結果	
一般会計	82億4378万円	79億7950万円	2億6428万円	全員賛成で認定	
特別会計	国民健康保険	33億2714万円	33億2269万円	445万円	全員賛成で認定
	後期高齢者医療	2億5995万円	2億4694万円	1301万円	全員賛成で認定
	公共下水道事業	10億5174万円	10億4478万円	696万円	全員賛成で認定
	農業集落排水事業	8583万円	8200万円	383万円	全員賛成で認定
水道事業	収益的	5億9842万円	5億5940万円	3902万円	全員賛成で認定
	資本的	4337万円	2億4790万円	△2億453万円	全員賛成で認定

平成25年度一般会計決算は、歳入総額82億4378万5362円に対し、歳出総額79億7950万8519円で、歳入歳出差引額は2億6427万6843円となりました。

前年度に比べ、歳入は1.7%増、歳出は0.6%増です。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は86.9%で、1.6ポイント硬直化しています。

財政調整基金・減債基金については、利子や不動産売却収入（東幼稚園・かやの保育所等）など約3億円を積み増しています。

歳入では、地方交付税が22億5294万円（0.6%増）、また、町の自主財源の7割を占める町税は、大規模な倉庫・店舗・工場等が建設されたことによる固定資産税の増加や、法人設立件数の増加等により、26億1555万円（2.5%増）となっています。

### まちの借金 (町債)

区分	25年度末残高
地方債 (一般会計)	60億4607万円
公共下水道事業	64億2225万円
農業集落排水事業	5億4915万円
合計	130億1747万円

### まちの貯金 (基金)

区分	25年度末残高
財政調整基金	25億7935万円
減債基金	2億8195万円
自然教育林基金	2010万円
水道水源保全基金	1億1100万円
下水道施設整備基金	5867万円
合計	30億5106万円

※1万円未満は四捨五入しているため、合計額が一致しません

減債基金  
町債の返済を計画的に行うために積み立てている資金

歳出では、れいんぼー幼稚園の建設終了により、普通建設事業費が約2億2千万円減額の7億2756万円（23.2%減）となりました。

特別会計への繰出金は12億6592万円（7.1%増）と、年々増加傾向にあります。

平成25年度  
一般会計  
決算

歳出総額  
**79億7950万円**  
前年度比0.6%増  
全員賛成で認定



決算審査特別委員会